

## ▼ビスタマイシン筋注 [注] &lt;販売中止&gt;

【重要度】★★★ 【一般製剤名】リボスタマイシン硫酸塩 ribostamycin sulfate 【分類】アミノグリコシド系抗生物質

【単位】▼500mg/A [1.5mL]・▼1000mg/A [3mL]

【常用量】■成人：1000mg/日 ■小児 20～40mg/kg/日

【用法】1日1～2回筋注

【透析患者への投与方法】設定されていないが、投与間隔をあけて投与する (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】減量するか投与間隔をあけて投与する (1)

【その他の報告】腎障害患者を含む例への PK study (Yamasaku F, et al: Jpn J Antibiot 33: 1318-31, 1980 PMID: 7241802)

【特徴】筋注用のアミノグリコシド系抗生物質。

【主な副作用・毒性】ショック、アナフィラキシー、眩暈・耳鳴・難聴等の第8脳神経障害、急性腎不全、浮腫、蛋白尿、カリウム等電解質異常、肝障害、発疹、消化器症状、注射部位異常など。

【F】

【tmax】0.5hr (1)

【代謝】代謝されない (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 70% [im, 6hr まで] (1)

【CL】腎 CL=100mL/min (1)

【t1/2】1.7hr (1)

【蛋白結合率】9.5% (1)

【Vd】15L/man [im] (1)

【MW】454.47 [遊離塩基]

【透析性】除去率 76.5% (1)

【O/W 係数】水相に分配 (1)

【相互作用】腎毒性のある薬物との併用注意 (1)

【更新日】20170408

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。